

平成24年 第2回大崎市教育委員会定例会会議録

1 招集期日	平成24年2月24日(金)	開会 午後3時30分	閉会 午後4時37分	
2 招集場所	大崎市役所 岩出山総合支所 2階 第3会議室			
3 出席委員	委員長	伊東敬一郎	委員長 職務代行者	小高雄悦
	委員	高橋裕子	委員	戸島潤
	教育長	矢内諭		
4 欠席委員	なし			
5 傍聴者	なし			
6 事務局職員出席者	教育次長	柴原一雄	教育次長	成田幸治
	参事	星豪	参事兼 文化財課長	宮崎龍治
	教育総務課長	吉田秀男	学校教育課長	山口研二
	生涯学習課長	峯村和久	図書館長	星利宏
	中央公民館長	佐々木俊一	教育総務課 副参事	鹿野順子
	学校教育課 副参事	千葉光弘		
7 書記	教育総務課 長補佐	石田行男		
8 協議		1)	大崎市学校教育環境整備指針の策定について	
9 報告事項		1)	大崎市生涯学習出前講座実施要綱を廃止する訓令について	
		2)	大崎市生涯学習出前講座実施要綱について	
		3)	大崎市生涯学習人材バンク事業実施要綱について	
		4)	大崎市全国大会等出場助成金交付要綱について	
		5)	岩出山町史編さん委員会要綱及び古川市史編さん委員会要綱を廃止する訓令について	

<p><b>開 会</b></p> <p>委 員 長</p>	<p>出席委員定数に達しておりますので、平成24年第2回大崎市教育委員会定例会は成立いたしました。</p> <p>これから会議を開きます。</p>
<p><b>会議録署名委員の指名</b></p> <p>委 員 長</p> <p>委 員 長</p> <p>委 員 長</p>	<p>初めに、第1回定例会の会議録の承認を求めます。</p> <p>内容について、ご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>ご異議ないものと認め、会議録を承認いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員を指名いたします。</p> <p>高橋委員にお願いいたします。</p>
<p><b>教育長報告</b></p> <p>委 員 長</p> <p>教 育 長</p>	<p>次に、教育長報告に入ります。報告事項があれば、教育長より報告願います。</p> <p>ご報告を申し上げます。</p> <p>初めに、去る1月30日に開催されました総務常任委員会についてでございます。</p> <p>総務常任委員会では、平成24年度教育委員会重点事業9項目の概要についてご説明いたしました。9項目とは「教育費の概要」、「小学校改修事業」、「学校教育環境整備指針及び今後の進め方」、「学力向上パワーアップ支援事業」、「発達障害早期支援事業」、「社会教育施設の耐震化事業」、「公民館の地域運営」、「旧有備館及び庭園災害復旧事業」、「山畑横穴群災害復旧事業」のことです。</p> <p>次に、第1回大崎市議会定例会の概要についてでございます。</p> <p>第1回市議会定例会は、2月14日から3月2日までの予定で行われております。</p> <p>会派代表質問については、16日・17日の2日間行われ、教育委員会関係では各会派から6名の議員の質問がございました。</p> <p>予算特別委員会の総務常任委員会関係分については、21日・22日の2日間行われ、教育委員会関係では9名の議員から質問がございました。</p> <p>追加議案審議については、今後3月1日・2日の2日間で行われる予定となっております。</p> <p>次に、大崎歯科医師会との懇談会についてでございます。</p> <p>2月17日に開催され、市合併後初めての懇談会となりました。</p> <p>当日、私と柴原次長は風邪のため急遽欠席し、歯科の先生方には大変申し訳ない対応となってしまいました。教育委員会からは参事や課長以下4名で懇談会に出席いたしました。</p> <p>歯科医師会からは、戸田会長をはじめ5名の先生方に御出席いただきました。</p> <p>始めに、ティースキーパー「ネオ」という折れた歯の保存液の贈呈がありました。これは学校事故で児童生徒の歯が折れた場合に、その保存液に入れてすぐに歯科に駆け込めば折れた歯が再生する可能性が非常に高まるというものです。学校現場にとって大変貴重なものを頂戴しました。</p>

懇談では、虫歯の治療率を上げていくための現状と課題について話し合われました。

最後に戸田会長から、「このような懇談を行うことは、いろいろと情報交換ができるので大変ありがたい」というお話をいただきました。

次に、大崎市地区公民館の指定管理に関する合同調印式の開催についてでございます。

大崎市の18地区公民館の内、13地区公民館については、昨年12月開催の大崎市議会定例会で、各地域の地域づくり委員会を指定管理者としてお認めいただきました。

今般、指定管理協定書等についての協議が整いましたので、合同の調印式を2部構成で来たる3月9日に開催するものであります。

第1部は、13地域の会長さんたちと大崎市長の調印式を行い、第2部では本市の政策アドバイザーであります高崎経済大学准教授の櫻井常矢先生の基調講話を予定しております。

委員の皆さまにもご案内を差し上げたく思っておりますので、ご臨席のほど宜しくお願いいたします。

次に、3.11おおさき震災復興フォーラムについてお知らせいたします。

平成24年3月11日で東日本大震災から1年を迎えるにあたり、同日の午後1時から大崎市民会館大ホールにおきまして「東日本大震災に学ぶあの日を忘れない地域の役割・行政の役割」と題しまして「3.11おおさき震災復興フォーラム」が開催されます。

当日は、2部形式の内容となっており、第1部が約1時間半の震災復興フォーラムで、2時46分に全員で黙とうを行った後、古川北中学校1・2年生全員による、「心ひとつに～夢と希望と決意をもって～」の合唱が披露されます。

ステージ転換後の第2部は、音楽が聞こえる都市（まち）づくりの関連イベントや、大崎市内各地の復興支援コンサートに友情出演していただきました、安田智彦ビックバンド総勢17名によるスイング・ジャズのステージで、音楽による心の復興を目指していく内容となっております。

終了の予定は午後3時45分頃でございますので、教育委員の皆様におかれましても、ご参加賜りますようご案内させていただきます。

以上で、教育長報告を終わります。

委 員 長

ただいまの教育長報告について、補足説明があれば、説明願います。

柴 原 次 長

まず、総務常任委員会について補足説明いたします。

こちらが指名した項目については、先ほど教育長報告のとおり9カ件でございますが、当日は「古川東中学校改修事業関係の契約解除に伴う損害賠償等について」の1項目をプラスして説明いたしました。

主な質疑につきましては、太陽光発電についてや国で展開している復興交付金事業についてです。

また、発達障害児教育については「大崎市流の更に発展した発達障害児童教育があってもいいのではないか」といったことや学力向上パワーアップ事業についても「教師のレベルアップも必要なのではないか」ということや「学力の全国の中での位置づけはどうなっているのか」などについての質疑もございましたので、具体の対応事業等をあげながらご答弁を申し上げました。

また、平成24年度の予算の内容について若干質問がございました。

次に、大崎市議会定例会についてでございます。

主な質疑は「福島第一原発事故に伴う放射能汚染対策について」、「ゆとり教育の功罪と学力格差が出ているのではないかということについて」、「学力向上の目的のため、土曜塾を開催してはどうかということについて」、「ゆとり教育から志教育へ移行する背景と事業内容について」、「音楽が聞こえる都市（まち）づくりについて」、「古川東中学校等の地震被害から導き出せる教訓は何かということについて」でございます。

<p>成 田 次 長</p>	<p>次に、2月補正予算についてでございます。        主な補正につきましては、「指定寄付による小学校費及び中学校費の補正について」、「中学校費の補償、補填及び賠償金の170万円、契約解除損害賠償金について」でございます。</p> <p>生涯学習について、補足説明いたします。        (資料に基づき説明)        まず、総務常任委員会についてでございます。        主な質疑は、「公民館の指定管理料の関係について」、「新しい図書館の整備の関係について」、「社会教育施設の耐震化事業について」でございます。        次に、大崎市議会定例会についてでございます。        生涯学習部門では3会派の方から「文化財保護について」、「公民館の指定管理について」、「有備館の復旧について」の質疑をいただきました。        次に、補正予算についてでございます。        主な補正といたしましては「社会教育総務費」、「施設管理備品購入費」、「文化財保護費」、「旧有備館及び庭園保存整備事業」、「市内遺跡発掘調査事業」、「保健体育総務費」でございます。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>教育長報告について、質疑はありませんか。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>質疑ではありませんが、私の方から一つあります。        今回、歯科医師会との話し合いの機会を持てたということは非常に良いことだと思います。やりたいと思ってもなかなかできなかった経緯があったようです。医師会との話し合いの中に歯科医師会は入れないのかということが何度も話題になりましたが、それを行うことが難しいということで、今回歯科医師会との懇談が開催されたのだと思います。        他の郡市においては三師会というのがあり、学校医と歯科医師と薬剤師の合同会議を行います。こちらは旧古川時代には無かったようです。今後は、三師会のような形をとれるようになればと考えております。さまざまな会議で薬剤師の方が入る場合もあり、会議の参集範囲がこれからの課題になってくると思います。        それから、学校教育の現場で児童・生徒が2局化しているところがあると伺いましたが、このような現象は当市では浮かび上がっておりますか。</p>
<p>星 参 事</p>	<p>話題が学力のことになると必ず2局化の話が出てきます。大崎市でも徐々に進みつつ傾向はあるという段階です。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>それから確認ですが、「志教育」というのが出てきたからといって「ゆとり教育」から「志教育」に変わったという事でないのですよね。「志教育」は本県独自のものだということを、学校から保護者に対してきちんと説明をしなければならぬものであり、志教育の誤解を招かない配慮が必要ではないかと感じました。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>他に質疑はありますか。  (「質疑なし」の声あり)</p>
<p>委 員 長</p>	<p>質疑がないものと認め、教育長報告を承認いたします。</p>
<p>協 議</p>	
<p>委 員 長</p>	<p>次に、協議事項に入ります。        始めに、大崎市学校教育環境整備指針の策定について、を議題といたします。        鹿野副参事より説明願います。</p>
<p>鹿 野 副 参 事</p>	<p>前回ご説明したものの訂正箇所をご報告いたします。        (資料に基づき説明)        以上で、説明を終わります。</p>

委員 長	ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。
委員 長	他に質疑はありませんか。  （「質疑なし」の声あり）
委員 長	質疑がなければ、ご異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。
<b>報告事項</b>	
委員 長	次に、報告事項に入ります。 1カ件目 大崎市生涯学習出前講座実施要綱を廃止する訓令及び2カ件目 大崎市生涯学習出前講座実施要綱について、生涯学習課長より報告願います。
生涯学習課長	ご報告いたします。 1カ件目と2カ件目につきましては、関連がございますので一括で報告いたします。  現在、大崎市生涯学習出前講座実施要綱は、教育委員会の訓令として制定されておりますが、総務法制課より教育委員会告示として制定すべきであると指導をいただきました。その是正のために既存訓令を廃止するものでございます。 この廃止に伴いまして、実施要綱の様式等を作成し新たに告示として制定するものでございます。 内容の主な変更点についてでございます。これまでの出前講座の利用時間は、午前9時から午後9時までの2時間以内といった内容になっておりました。 しかしながら、例といたしましては文化財課のメニューの中には文化財探訪といった半日でのメニューもありますので、時間は教育長が別に定めるといった内容に変更させていただきました。 また、8ページ以降の各種様式につきましても若干の整理をさせていただきます。それぞれの説明に関しては省略させていただきます。
委員 長	ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。  （「質疑なし」の声あり）
委員 長	質疑がないようですので、1カ件目及び2カ件目の報告を終わります。
委員 長	次に、3カ件目 大崎市生涯学習人材バンク事業実施要綱について、生涯学習課長より報告願います。
生涯学習課長	ご報告いたします。 これまで、古川地域のみで実施しておりました生涯学習人材バンク事業を、平成24年度から市内全域で実施していくにあたり、平成23年度は、そのための広報による普及啓発や既存登録者の意思確認等の準備を行って参りました。新年度からの本格実施に向け必要な事項を規程するために、新たに実施要綱を制定するものでございます。
委員 長	ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。
委員 長	いままで人材バンクを行っていた地域はどこですか。
生涯学習課長	岩出山地域と鹿島台地域で行っておりました。ただ、岩出山地域につきましては登録のデータが残っておりません。
小高委員	古川地域ではどのくらいが登録されているのですか。
生涯学習課長	現在の事業では、古川地域の名簿を整理し活用しております。確認を取りましたら既存登録者の数が多くありまして、問題としては、全ての登録者に活かされていないということと、登録者の高齢化についてです。そのため、若干数ですが

今回登録をお断りいたしました。しかしながら、地域が全域になったことや分野が広がるということでかなりの数の登録が予想されます。

委員長 古川地域でも新規登録をするのですか。

生涯学習課長 はい、行います。

委員長 人材バンクは登録していくわけですが、登録しただけではなく随時更新していく必要があると思います。また、活用方法を具体的に働きかけていかないとバンクだけで終わってしまうと思いますのでよろしく願いいたします。

委員長 他に質疑がありますか。

(「質疑なし」の声あり)

委員長 質疑がないようですので、1カ件目の報告を終わります。

委員長 次に、4カ件目 大崎市全国大会等出場助成金交付要綱について、生涯学習課長より説明願います。

生涯学習課長 報告いたします。

現在、大崎市全国大会等出場助成金事業につきましては、大崎市社会教育関係団体に対する補助金交付要綱、大崎市文化振興関係団体に関する補助金交付要綱、大崎市スポーツ振興関係団体に対する補助金交付要綱により助成を行っておりますが、方式と実情との不整合があり、助成対象等も不鮮明であるために新たに実施要綱を制定するものでございます。

交付要綱の内容についてスポーツ関係では、これまで同じ流派のものが簡単に出場できてしまう全国大会等への助成を防ぐため、また優秀な成績というような定義があいまいであったことに踏まえまして、南東北大会など東北六県すべて参加しないものは、東北大会と認められるのかというような問題もありました。

そのため、第2条に「県大会等の予選を経て」という文言を入れることにより、補助対象を明確化させていただきました。

また、助成対象費用についても市職員の旅費を基準としておりましたが、公用車を使うことができないために不都合がありました。また宿泊時の駐車場代は、宿泊時の実費に含まれないのかという声がありましたので、実費の対象となる経費を表にまとめました。さらに様式等についても、実情に合わせてこのたび作成させていただきました。

委員長 ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。

小高委員 初めて制度化したわけではないですね。

生涯学習課長 先ほども申し上げましたが、社会教育関係団体の要綱、文化振興関係団体の要綱、スポーツ振興関係団体の要綱と3つございましたが、内容が明瞭ではありませんでした。

主なものといたしましては、児童・生徒の全国大会への助成の分でございます。大会によっては、予選会がなく始めから全国大会のものがございます。そのため「県大会等の予選を経て」という言葉を入れることで、段階を踏んで全国大会への参加を明確にさせていただきました。

高橋委員 助成金の額はこれまでと同じ2分の1なのですか。

生涯学習課長 そのとおりです。

委員長 要綱自体は以前からありましたが、不鮮明なところがございました。そのため要綱を整理して分かりやすくされたのは良いことだと思いますが、社会教育は変化が激しい分野だと思いますので、その都度見直していただきたいと思います。

委員 長	他に質疑がありますか。  （「質疑なし」の声あり）
委員 長	質疑がないようですので、4カ件目の報告を終わります。
委員 長	5カ件目、岩出山町史編さん委員会要綱及び古川市史編さん委員会要綱を廃止する訓令について、文化財課長より説明願います。
文化財課長	報告いたします。 平成21年度に古川市史編さんが終了いたしました。また岩出山町史編さんについても今年度で無事に終了いたしましたので、市史編さん事業も今年度をもって完了いたしました。事業の遂行を目的としておりましたが、岩出山町史編さん委員会要綱及び古川市史編さん委員会要綱を事業完了に伴って、平成24年4月1日をもって廃止をするものでございます。
委員 長	ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。
委員 長	他に質疑がありますか。  （「質疑なし」の声あり）
委員 長	質疑がなければ、5カ件目の報告を終わります。
委員 長	以上で、本日の教育委員会定例会を終了いたします。
閉 会	この会議録の作成者は次のとおりである。  教育総務課 課長補佐 石田 行男  上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。  平成 年 月 日  委員 長 _____  署名委員 _____